

繪與平 ひのき 舊陸軍軍人。大正八年徳島縣三好郡三加茂町生れ（一九一
 一）。縣立池田中學校を経て、昭和七年陸軍航空士官學校卒。少尉
 任官、飛行第六十四戰隊に配屬。のち加藤隼戰闘部隊の僚機隊長とし
 て一式（隼）、五式（キートン）戰闘機を駆つて内外で活躍、少佐
 に陞る。この間の十八年、ビルマで右足切斷の戦傷を負ふも、義足を
 付けて再乗機。

著書 『加藤隼戰闘部隊』（遠藤健共著、昭和十八年五月、二十日 繪書
 房）、『紅の翼』あり、ただ一機、松戦闘機隊』（昭和二十二年二月
 十五日東京ライオン社「東京選書」）、『つばさの血戦』かえらざる隼
 戦闘隊』（第八刷、昭和四十六年六月、二十日 光人社）等。

